

2024 年度春学期研究者交流支援制度 報告書

黒川農場 特任准教授 甲斐貴光



招聘者氏名：Maria Claret Lauan Tsuchiya

所属機関：University of the Philippines Los Baños

招聘期間：2024 年 5 月 23 日～2024 年 5 月 29 日

2024 年 5 月 23 日から 5 月 29 日までの 7 日間、フィリピン大学准教授の Maria Claret Lauan Tsuchiya 博士を招聘しました。現在、Claret 博士はフィリピン大学ロスバニョス校生物科学研究所 動物生物学研究部門で部門長を務められています。また、国際関係担当官も兼務されています。Claret 博士は環境科学、動物毒物学、分子生物学がご専門で、フィリピン国内外で研究評価が高い研究者です。本学に滞在中に、1 回の講演、学部生・大学院生と研究交流を行いました。また、Japan Geoscience Union Meeting 2024 (MAKUHARI MESSE, Chiba, Japan) へ参加しました。

講演は、5 月 24 日(金) 17:00～19:00 まで、リバティタワー10階 1104 号室で、Claret 博士から「Unveiling the interplay between environmental pollutants, animal health, and sustainable ecosystems (環境汚染物質、動物の健康、持続可能な生態系相互作用の解明)」と題してご講演を頂きました。参加者は 32 名でした。講演前に受け入れ教員の甲斐が日本語で説明し、講演については英語で実施しました。学生は講演を傾聴し、講演終了後には、活発な質疑応答が行われました。学生から熱心に質問があったため、Claret 博士は感嘆していました。講演後には、Claret 博士が学部生・大学院生に対して、研究アドバイスをするなどとても有意義な交流が行われました。

5 月 25 日(土)～28 日(火)までは、Japan Geoscience Union Meeting 2024 へ出席し、共著の研究成果を発表しました。

滞在中に、Claret 博士からフィリピンの食の安全・安心、持続可能な有機農業を目指してお力添えくださいと伺いました。最後に、本機会を提供して頂いた本学国際連携事務室に御礼申し上げます。



図1 国際連携本部の講演を知らせるポスター



写真1 講演後に写真撮影（前列中央：Claret 博士、向かって左隣：筆者、向かって右隣：本学政治経済学部 藤本穰彦先生）

以上